
繁殖すりゃーいーっちゅーもんじゃー無いわよ！

おねーさま

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

繁殖すりやーーーつちゅーもんじゅー無いわよ！

【ZPDF】

Z1215D

【作者名】

おねーさま

【あらすじ】

ちょっと、なんでわかんないのよ、親が一人なんだから、子供も一人までにしどきなさいつつてんのよ、まったく、増えちゃー戦争、増えちゃー戦争、あきちゃったわよ。

「こころ、こころのおねーちゃんねー！」

「こころ、こころのおねーちゃんねー。あんたたち、こいつ言いたいのよ
つ！」

「繁殖すりやーーーつちゅーもんじゃー無いわよー！」

ちゅつとあんたたち、ばかじやないの。

なによ、この人類の人数。

多すぎよ、

ばかみたいに、人間だけが多すぎ なのよ。

なによ、いいこと、

人間だけが多すぎで、他の生き物は、へつてゐじやないの。よ。

人の食べ物は、他の生き物なのよ。

なのに、他の生き物を、減らしちゃつて、じやないの。

どうこいつとか、わかつてゐ?

自分の食べ物、じぶんで、無くしてんのよ。

ほんとに、ばかつ。

あんたも含めたみんな あたま悪いねつ。

まったく 全員、よりよきのんぱが、ないわ。

その証拠に、地表面は むいしいとこが もつ無いわよ。

そういう、あんたたちの、ばかり、ひとつおぼえ。

子供ばつか、ぼこぼこ産んだら、どうなるか、ぐらー、
わかんないのかな？

減らなあやなんなくなるに、決まつて、いるんですよ、つてのよ。

増えちやはりペー、増えちやはりペー、
乱暴に、同類同士で、奪い合は、盗みあい。

頭の悪いあんたたちがぼこぼこ産んだ、といの、
本当はいらない、ところの、
過剰な人間が、食うために。

金になりそうな地表面は、全部ぼじくつ返したわ。
地表面は、食いついたわ、おいしいといが、もつ無いわよ。

このよしうすだと、

そろそろ、まだぞろ、世界戦争で、間引きあるのかしら。

世界戦争で、減らし合は、するのかしら。

生まれた後で減らしあつて、ついみづらみの、しつこい人がふえる
し、
変な精神状態の、しつこい人がふえるから、
や、なのよ。

だいたい、ちんけよ、

つまりね、よその国に、自分との人数減らしてもうなきての
が、ちんけよ。

あんた、ちんけなのよ、しみつたれ！

自分のおひひの範囲内で、うまれる前に、手を打つべきよ 理性あるなんうち。

てめーで減りなさい、てめーで。

てめーで、なんとかするべきよ。つたく。

いいこと、

いじめ、村八分、軽蔑、差別、戦争。こいつのはね。
せまい餌場に、ばかみたいに 人だけ増えすぎるのが、原因よ。
ふえすぎた、ネズミと、おんなじよ、くりかえしてるちんけなみなさん。

どうせそのうち 自分たちは、減らなければならないうち、自然からの、衝動に 取り付かれてつ。乱暴になつちやうのよ。あんた程度の低レベルじや、取り付かれて取り乱すのが、せきのやまつてとこね。

ちかじろ みんな、いらっしゃるけど、

あんた の いろいろの 真の 原因はね。 人だけ 増えすぎだからよ。

地球の表面積は 増えないのに、人だけ 増えすぎたからよ。

だから あんたの いろいろはね、

自分たちは、減らなければならないうち、自然からの、衝動よ。

わかつた?

ところがみんな、いろいろの理由を でっか上げるでしょ。理由を じじつけるでしょ。

理由でつちあげるから、忍耐できなくなるのよ。

そのうちみんな、でっか上げた理由で殺し合つよ。

いいこと、あんた の いろいろの 真の 原因はね。 人間増えすぎ だからよ。

わかつた？

まつ、あんた程度の低レベルじゃ、「こんな、ばすじや、無いー。
とかいいながら。」取り乱していくのが、せきのやま、つてところね。

そのうち だれかが、その場しのぎをするでしょうよ、人口過剰の その場しのぎ。

でも 所詮 その場しのぎなのに 、

さも 人類の希望の未来を開いた みたいに 得意げに舞い上がる
て いい気になるでしょうよ。

あんた も その気になつて 得意げに舞い上がるでしょうよ。
でも、そんなの、人口過剰を ますます手遅れにする だけよ。ば
か。

殺し合い が 大きくなる だけよ。

そうそう、侵略つてのもと、結局、その場しのぎよ。
のちのち 巨大な殺し合いよ。

増えすぎとこり原因理由を知らない無知と、
その場しのぎなのに、解決したと思い込む愚かとの
対位法によつて、手遅れにして、戦争を巨大にしてきただけ。

歴史の教科書に載つてゐるじやないの、増えぢや戦争、増えぢや戦争。
同じ 歴史を 繰り返えす 人類。ばかの ひとつ覚え、。

ちつとも進歩がない、いい証拠なのに、
また、それを、ごたいそに、くだらない、

増えぢや 戦争、増えぢや 戦争、これつて、ビリからどう見たつて、
单なる愚かじやん。

それも单なるその場しのぐための 侵略戦争。
能無しの証明、侵略戦争、その場しのぎ。

解決できない能無しを、丸出しね。

まつたく、

増えぢやー 戦争。

増えぢやー 戦争。

増えぢやー 戦争。

あきあきしちやつた。わよ。

同類を　たくさん殺した　者が　英雄。

そーゆー 大量殺人者を　あがめて　見習え　だつてさ。

「立派な　教科書だ」と。

まあ　たしかに　なかなか　できない　ことでは　あるけどさ。
でも　増えちやつて　減らざるを　えなく　なつた　つてだけ。

毎回　毎回　あきもせずにも。

ほんとに、ばかね、殺し合いだけが減り方じやないのよ。
どういうふうに減るのか、は、
わたしたち人間に、まかされてるのよ。

いーいと、このおねーさまはね。あんたたちに、こいつ^い言いたいのよ
つ！

つまりねコンドームで世界を救えと言つてるのよ。
マイルーラでも、いいわよ。

生まれる前に　手を打てばいいのよ。

出産数を、調整すりやーーいのよ。
親が一人なんだから子供も一人にすりやーーいのよ。
人口横ばいさせりやーいのよ。

そーすりや　殺す　手間　いらぬいぢやないの。

のちのち 自分たち 人間を 人として 誇りたいなら 、
殺し合いを忍耐して、出産数の 減少で 調整すりや いいじゃない。

なのに、なんのよ、

年金が心配だの、なんだの、

あなたの子供は、年金がわりに産んだのね。
そうに違ひないわ。

あんたなんてちんけなの。

むかしから そーゆーあんた みたいな ちんけ ばかり だから
殺し合いで 減らざるを えないのよ。

足らない若年の稼ぎ、あてにすんな。

税収を年金に割り当てても、 なんて、食いつぶし手法で 、
ほつとしてるひまがあつたら。

芸術文化産業もつとはやらかして国営公営にするのよ。 それに日銀

が通貨を印刷すりや いいわ。

スペースいらない文化産業増やすのよ。 物質産業を補うのよ。
本業副業、一人2役で。 いそがしく、するのよ。

そうすりや雇用も。 税収も。 年金も。 安泰よ。

あんたが手本見せなきや だれが見せるのよ。

老いで体力無いなら、考案ぐらいしなさこよ。

ひじの理由もないのに えばる おまえ。

人の価値として 一番高度な ことは文化的芸術的素養なのよ、

えばるんなら 見せなさいよ。あなたの価値をや。長く生きた者が手本見せなきゃ だれが見せるのよ。表現しなさいよ。

そういうことに お金を印刷して 産業として 人を従事 させりのよ。

そうやってみんなで何百年かけて、地上の人数つりあわせるのよ。つりあうまで、無理をして、我慢をして、我慢を快感にかえていくのよ。地上の人数つりあうまで。

いかが?。燃えてくるでしょ。。コンドームと 忍耐で、地上の人数つりあわせ、世界を救うのよ。

戦争より おもしろそーよ。

みみっちー やつらが地下で核をやつす」す用意 してゐるひしきど、どこにいたつて、全員核被爆よ、まあ、戦争のほうが、樂つちや 楽ね。なまけものにはおこあいね。

つまりね、こう、言いたいのよ。

「繁殖すりやいいつちゅー もんじやないわよ。」

それと、勘違いしないでね。Hはね、すりやーーいのよ、ゴムやルーラーで工夫して。

ちょっと、わかった?

Hはね、すりやーーいのよ、ゴムやルーラーで工夫して。

ちょっと。。なんでわかんないのよ。、、いこと。親が2人なんだから、子供も2人までに、しどきなさいつつてんのよ!

ゴムやルーラで人口が減つていけば、つぱい合にしなくても、よくなるわ。

だから 戰争しなくても よくなるわ。

いいこと！

地上から戦争が なくなるのよ。

ちょっと、勘違いしないでね。世界全部が戦争やめても、軍隊は必要よ各国に。

結局人間、ほつときや何すつか、わかんないつてことよ。

いいこと、人間は信用できないという確かな事実だけが、信用できるのよ。

だから、実弾演習をばんばんすりやー いいのよ。

実弾演習をばんばんやって武器の在庫をどんどん消費して、あたらしいのを、どんどん買うのよ、これで戦争従事者の暮らしあん平和で安泰よ。

ただし いいこと！

戦争従事者も 親が2人なんだから、子供も2人までに、しどきなさいつつてんのよ！

ロボコップの無線殺戮マシーンみたいなのがきて、世界無人実弾演習タイトルマッチやるのよ。

国の威信をかけるのよ、見せ付けるのよ、平和的に。

いいことつ！。日本人にはねつ（戦争？してるみたい、でも、してないみたい。）っていう、

世界最高度の戦争が、今できてんだから、世界無人実弾演習タイトルマッヂぐらい、かるいはずよ。

最後に語ったくわ、タイトルマッチ、うすの近所でやったら、じゅうじになにわよっ！。

たまにせれ、自分でコントロール、してみません。意思の力で。意地でも殺してあげないわよって、こう頭数のつりあいのところ。

そのせうが、よつせじゆもじゆこ語つ草る。
た じゆ。

昔の、賢者たちは。立派なその場しのぎをたくせんしたわ。
史跡にのこってるわ、。でも、たかが、その場しのぎよ。
本当の賢者なら、腹出し、とか、顔射、とか、あみだしといて欲
しかつたわよ。

教えがどうのって言うなら、腹出し、と、顔射、と、その必要な理由を、教えに残せばよかつたのよ。

今の国家政府や最高学府もさ、結局、大事なことを、ばかにするから、

人類の歴史的惨劇たち発生のシンプルな理由を、教えには、残せないみたいよ。

シンプルな理由であるところの人口過剰はますます手遅れになるわ。

人の食べ物はほかの生き物よ、なのに、そつち減つちやつてんじやないの。

生き物には自然環境が必要よ、なのに、そっち減っちゃってんじゃ
ないの。

過剰人口を地球にしづ寄せしてきたからよ。だから減っちゃって
んのよ。

もう人類は生き物の世界から見放されつつあるわよ。彼らが消えて
いくのよ。

つきあいきれない、みたいよ。

未来人へ食べ物の無い地上をプレゼントよ、われわれは。
それが今よ。

私たちが、しわ寄せするから、未来人は絶望よ、全員一致で核で自
殺するかもね、

彼らはそのとき言つわよ、先祖たちはまったく愚かだつたつて。

でも、今、コンドーム、と、その必要性を、最高学府が教えにすれ
ば、

未来人たちは、わたしたちを、いくら^{かしこ}誉めても誉めたりないぐら^ほい
賢^{かしこ}いって、言うでしようね。

いいこと、今後、用語を、このように定義するわよつ。

賢者・・・出産数を、自然環境に合わせる人。

愚者・・・自然環境を、出産数に合わせる人。

さあ、全人類世紀末よ、！

最後の その場しのぎ を するわよつ！

その場しのぎ してゐる間に、コンドームつかつわよ！

人類のすべての窮状の原因は 人だけ増えすぎ なのよ。

いいこと 問題というのはね 原因を除いたときだけ 解決 する
のよつ！

ほかの手法は すべて しわよせ してんのよ 、

今、あんたが、選べるほどの、生活品に 、かこまれてゐること
は。

どつかの だれかへ 、しわよせ してんのよ 、

どつかの だれかを 犠牲にして さ 、 ちょっとづつ 殺して
るのよ 。

ゆつくり 時間かけて 殺しても 殺人なのよ 。
ちょっと 聞いてんの？ この 人殺し！。

地球の危機？ みんなが核ミサイルもちなれ。（前書き）

だから なによー。

地球の危機？ みんなが核ミサイルもちなさい。

いこいと、この、おねーちゃんはね、地球が、無さや 無いで か
まいません。

わつわと、

世界の国が みんな核ミサイルを 持つなさい。

だって この国のしみつたれ も、

私たちの代表に、

よその国で、人が死ぬほど食べ物が無い、とこいとを抵当にとつ
て、

その よその国をあやつる、
などといふ、せこいことを

私たちの代表にさせようとして

代表をがっかりさせた しみつたれ 連中よ、

どつしても醜いわよ、ひひひんでなきこつて、言ひやけりやうわよ、

代表ががっかりして 代表をやめりやつたわよ。

いこいと ここの国によい子の きみたち。
ここい そうこうときせ、いちも にもなく、たすけなさい。

よその国で 人が死ぬほど 食べ物が無くなつたら、

たすけをせしくださいって、頭を下げて 助けに行きなさい。
そして みじとこ 助けて しまいなさい。！ それが私たりよ。

ちゅうとい。この国の しみつたれ。

しみつたれの あんたにや できないんじょーから。 や。

どこの国を 犠牲にしたら すぐに、

犠牲にされた国が 核ミサイルを飛ばしやいーのよ。

どこの国を 犠牲にしたら すぐに、
地球にだーれも いなくなる よつてじとばせ いいじやんか。

そーゆーふーに しとねば いいのよ。

そりでもなけば あんたたち よそに 責任 なすりつけてるだ
けでしょ 永遠に。

そりでもなけば あんたたち よその 悪口 言つてるだけでし
ょ 永遠に。

そーゆーことでも なれば、あんたら 永遠に 相手を尊重 す
るひとが ないじゃないのよ 。

よ。

そーゆーことでも なれば、あんたら 永遠に 相手を尊重 す
るひとが ないじゃないのよ 。

あんたら ゼんぜん。同じ生き物を 尊ばない でしょ。

あたまんなか も やつてること も てめーの のーなし の
不始末を 関係のない相手に なすりつける ということ だけ
でしょ。

てめーの側で なんとか した ためしが ないじゃないのよ 。

まったく 真の 能力欠如者。の一なし ちんけ。

そーゆーあんたたちへの、

ちゅうじゅうじい人柄教育よ。

ひじる口先で言つてる もつともうじこじと を、おこないで、し
なさいよ。

そのためにも、

独立国の全部が、いつたん核ミサイル持つたほうが いいのよ
そのようにして 地球でどうすこすか、

手本を 示し合わ

ざるを得ないといつづが けつきてく。
ざるを得ないといつづが けつきてく。

けつきてく。ざるを得ないのが 。

あんたらに おこあいなのよ。
いいこと 、みんなで 模範を行わ ざるを得なく なんなさい。

今まで実演したことない、理性や分別の表現を練習しない。

ちゅうじゅこ 機会よ。

よその国で 困つていたら、
たすけさせてくださいって、頭を下げて 助けに行きなさい。
そして みじとに 助けて しまいなさい。！ それが私たちよ。

自分の国で 不始末は 自分の国で なんとか すんのよ。

つまりね てめーでやれ。って 一点のよ。

それが やなら 理性や分別の表現の練習が やなら 核で 焼
き合えば いいのよ みんなで。

信用できなさは、あんたも あいつも おんなじなんだからさ。
自分だけ核ミサイル持つて、自分の考え方押し付けようなんていう、
へどが でるような だれか は、
あつちいってなさい。 しつしつ。

われわれ人類の時間を無駄にするんじゃないわよ 、この時間浪費
者。

ちゅうじゅこ。

この国で しみつたれ 聞きなさい。

あんたたちの ためを おもって 、あんたたちを 教育するため

に、世界が 核ミサイル そろえてんのよ。

もしも あんたたちが いない世界ならば、 核ミサイル いらな
いわ。

そこそこ ちゃんと わかつておきなさいよ、この、しみつたれ。

まったく いらない手間 、かけさせやがつて 世界中の しみつ
たれ ども。

まったく あなたたちの側は、 人を信頼に あたひ 値させる とい
う能力が ないのね。

人を信頼に 値させよう とする姿勢も ない。

あなたたちの側は、人を 悪者よばわり してたるだけ。

よくまー まいにち これほどまでに 、
ひとときわるく なれるものだと つぶづぶ 感心してた わよ。

いつも すぐ だれかを悪く いうのね。

犠牲にするのだけは 天才的。

まったく やな能力。

ばけものにも ほどがあるわ。

まったく てめーの側で てめーたちを 養えない 能無し を
たなにあげてさ、

人を 悪者よばわり しながら 侵略してるだけ。
子供に よそを侵略されるとする へどで。

いこいと、こざら用語を、このよつて定義するわよー

くせこみこへんせいした。
あんたら へどで よ へどで うんぢつ よ。 まつたく能無
し疫病神。

かかずらわつて くるさじやないわよ はなれて いなさい。

しつ しつ 。

いこいと一方的つてのは、自然界には ないわよ。

悪者よばわり され返されても いいんでしょ。

悪者よばわり され返されても いから 悪者よばわり してふで
しょつて ことよ。

いこいと、こざら社会じや まともな人ほど 早死に しちやう
わよ。

あんたの 生き延し みたいな ばけもの ばかり 生き残るわ。

そなりやー もー

だれかを 悪く扱い犠牲にすることで その場をやつすだけの

、
解決能力の無い やな生き[写]したちが徘徊する やな未来。

でもさー 世の中 上には上が いるのよ ねー 。
あんたの生き[写]しが 最後まで生き延びる とは 思えないわよ?
変なあんたの変な生き[写]しが 犠牲になる番が当然 くるわ。

この程度の親にこの程度の子よ。番が くるわよ。
でもね。

そのすべての[じ]どもたちには あらかじめ親を変えておく力は 無
かつたわ。

こどもに 親を変える力は 無いのよ、
いいこと、子供には[じ]つじよつも なかつたのよ。

子供たちは うつとうつこに生き[写]じどもに なじだるのをえなこのよ。

うつとうしに生き[写]しどもが演じる未来の社会は 今の親の生き[写]
し あんたの生き[写]しそ。

あんた程度を[写]した未来なんて たかが知れてる 想像つくでしょ。

あーかわいそー。

いずれにしても 犠牲になるのは あんたの子供たちの だれかよ。
他の子供はとっくに 滅んで消えてるわよ。

子供たちが お互に そう扱い合つよつこと 、親が お手本を

示してたんでしょう。

つて、ことよ。

-----ここまで完成

以後は題材として記述 執筆中です。

未来のある日ある時。

あんたの 子供が 鏡に 向かって いつづつ かもよ。

まったく あんたみたいな 生き延し 作った あんたの親の顔。
見たく無いわ。

あんた 人間じゃなくて ひとりきわる つていう 生き物から
うまれたんでしょう？ つて思うわよ普通。

こういう 歩く精神公害みたいな人類作る親にかぎつてさ。てめーの子供のために、とか言いながら、他人の子供の寿命を 横取りして てめーの子供に『えようとするのよねー。

だから まねして みならつて 今 みーんな 時間の奪い合い。
言つてることは やんないけれど、やつてることは 見習つて
いる のよねー。あはははつ。

だから今、

みんなさんの子供はみんな 見知らぬゞつかの だれかのため、全
部の時間
を使われちゃってさ つまんなたれーなのよ。

それって みーんなで 時間の奪い合い よ。
あー つまんない。

先人たちに、そうされて、見習つちやつて、してたら、
、子ども達が見てて、学んじやつた。因縁の伝承よねー。力
ルマよねー。

あははーつ。

けつぎょく 歳とつて体力無くなつたとき、やつ れがえられて
もいいから、してたのよね。

だから こわいよへ 受取りなさい 自分のしてた事。

死に際に 確かめればいいよ
自分でこさえた この精神公害に べたべた触られてや
こさえた作品が、成功か失敗作か すぐ わかるわよ うん。

予告編　この おねーさまはなつ キャーせーしゅ なのよー。

でもね、小動物たちが、じわじわ消えるのが、や。

あめんぼちゃん や メダカちゃん を 救いたいのよ。小鳥ちゃん
んとか猫ちゃんとかわ。

だから、因果的に、人も救わなきや、しかたないでしょつ！

いこいとつー この おねーさまはねつ。

だから わーーせーしゅ なのよつー。

ちよつと こひと わわなたこよー

私が わーーせーしゅ で なにが悪いのよ？

ちよつと じれ読んでる あんた！

あんたも やんなさい。 わーーせーしゅを 部分的に。

いこいとつー わみー ちよつと ぐらこは わーーせーしゅ
やんなさい！

予告編 いこいとつー じれがつ 金銭の本質よ

あいての破滅や自殺を、あてにして、なりたつてこるような、投資

関係じや、

お金は、増えないわよ、今ある分の食いつぶしよ、地球規模では価値感を減らしてんのよ。

このおねーさまがつ。

金錢の本質を、教えるわよつ。

いいこと、

おかねはね、実は、自然環境よ、

おかねはね、人間だけでは維持できないのよ。

ま、あんた程度じや、

「おかねは考えの産物だー。人間が、心の中で、
お金ー、おかねー、つて、考えつづけてるから、
お金が、おかねを、つづけてるよー、
だから人間の生命エネルギーがお金をつくりてる、みたいだよー、
」。

つて、言つてしまつね、ま、あんたじや いいままでよ。

いいこと、このおねーさまが、本質を、教えてあげるわ、いいこと。

つまりね、人間すぐ、くたびれて、

「お金のこと、考えるの、やめた」つてなるのよ、
たかが知れてるのよ、

そういうとき、

くたびれたら、あんた、どうする？

何か食べて、出直すでしょ。

何か食べて、続けるでしょ。

つまりね、結局、お金を続けさせるのは、食べ物たちでいいと。

そういうふうに、因果関係を、正しく、見れば、

お金を続けさせるのは、食べ物たち、の、食べ物たち、つてことになるわね。

つまり、食べ物たちがすむ、自然環境が、
お金を維持してくれている、つて、わけよ。

自然環境のエネルギーたちが、お金をつくって、くれてるのであつて。

人間だけが、りきんだって、おかねは存在できないのよ。

だからいい」と、

おかねはね、実は、自然環境なのよ、

なのにや、

ええとし、こいたの、にかぎつて、自然環境を食いつぶしてや、

それで困つて、次は、

自分より若い人の暮らしを、抵当みたいに、にぎわーとするナビや、

人の、たくわえ、くいつぶし、はじめた、だけよ。
子供らが苦しむわよ、若い人が先に 滅びるわよ。

今だけしのげた、ええとし こいたの の 、
実の子供ら が いきのこつて、そいつら同士で食い合つてよ。

あははー おおわらい、じゃないわよ。

今は、お金の本質、経済の本質よ。
さあ、

物物交換券であるお金で、いったい何を欲しがるのか。

えらそーに してゐあんたが 思いつきなさい。

言つていないで 思いつけつつてんの。

わあわあ思いつけーーつ。

サービス券であるお金で、いったい何をしてもらいたいの?
えらそーにしてる あんたらが、思いつきなさいよ。

サービス、 経済の発展が、わかつたでしょ。

ちよつと、なんでわからんないのよ、
いこいと、よく聞きなさい。

お金つてのはね、

欲しい物、を、思いついた分だけ、印刷して、いいのよ。

してもらいたいことを、思いついた分だけ、印刷して、いいのよ。

つまりね。

人の精神活動が、活性化すればするほど、お金を印刷する理由が、増えるのよ。

人の精神活動が、活性化すればするほど、経済は活性化するわ。

いいこと、経済つてのは、精神の活性化よ。

経済つてのは、精神の広大さなのよ

人間の数が、横、ばいしても、精神が活性化していけば、経済はそれに沿つて、発展するわよ。

いいことつ！ 人は、自然の一部分なのよ。

自然が、ほどよく、たっぷりしてて、はじめて人は、余裕を感じて活性化するわ、

ところが、なんなのよ、この国。

他の生き物を、こんなに減らしたら、人の精神活動、減るわよ。本能的な暮らしれない危機感を招いて、逃避衝動で、乱れるだけよ。

いいこと 他の生き物つてのはね
不足を感じないほどに たくさんいてくれて はじめて 人の精神
活動が 活性化するのよ。

支えてくれるほかの生命が 少なければ 不足感で 身構てるだけ
になるわ。
せいぜい、とりみだして いくだけよ。

汚い雨で 土の微生物が減つてるらしいわ、
全人類を合計したよりも、もつと重い量の微生物が 消えたわよ。

生命の 多彩多様な繁殖場所は、水際よ。
なのに、コンクリートでのっぺらぼうにして、すめなくして
たんさんの 生き物が 消えていった。
もつ 出会うことはないわ。

おまけに、水を抵当にとつてお金しぼつとつて
そういうふうにダブルで精神を、なえさせる。

だから、産業、しりつぼみ。年金の積み立て者も減る。

といひが、てめーで産業を、なえさせながら、税金で年金をもらお
うとする。

税金を納めるに値しないわよ、まったく。

人は、自然が程よくて、初めて、生きていけるのよ。
子供の未来での存続を、願うなら、

人の存続のための、自然復興が、優先だわよ。

水際を自然っぽく作りえる事業に、税金つかうよ、単価が高くて
つてそうするよ賢ければ。

おまけに、

私たちは、生息環境が豊かに見えると精神が活性化するんだからさ。
経済のためにもそうするよ賢ければ。

（それともあなたがたの子供というのはやつぱり年金がわりに産ん
だだけで自分が生きてる間の世話をすためだけのあとはのとなれや
まとなれの子供かなー？）

とつ とつ とつ

いまは、いやみ言つてる場合じやなかつたわ。

いこいこ ここの おねーさまはねつ 。

経済発展を 望むなら、まず、本質たる自然っぽさ、を、増やすこ
とが、優先だ 。

と 言つているのよ。

でも、海岸線は、上昇するらしくから、ほつとけば 自然っぽくな

るかもね。

自分とこだけ 船とめ場にして よその国の海岸線は 魚のために
触つちゃいけない なんて
ずーずーしーこと 思つてたんでしょひがど 。

あなたの国も同じよつて コンクリート詰めの海岸にしてるわよ。
地球上の海岸全部が 不毛の船とめ場になりつつあるわよ。
あなたの まねして さ。

それにしても 問題は 河川よ ね。

あんたにも人なんて牛馬がわり年金がわりなんでしょう。

町はね、増えすぎ人間の、捨て場なのよ。
人間を捨てる場なのよ。

昔から、農村でね、親たちは、牛馬がわりに、子供産んだのよ。
ところが牛馬がわりの、子供が、また子供、産むでしょ。
食べ物に困るほど、産まれきたので、とうとう、追い出し始めた
のよ。

親たちの 考えや 口先はともかく、親たちが やつてることは
子供なんて牛馬がわりつてことよ、

いいこと、つまり親たちは、自分が困れば、子供なんか、簡単に追
い出すのよ。みじりしよ。

その証拠に、そつされた、あんたたちは、
親に、してもらったように、してるわ。

路頭に迷つてゐる者を、助けようとも、しないわ、だーれも。

死ぬまで見捨ててる あんたたちは、みじとに親の生き写しね、

それで、だれかが死んで、犠牲が出たら、その後で。

関係省庁や自治体が 動き始める。

で なんかの 書類が 増えるわ。責任のがれのために 。

でも書類が増えるだけ。

犠牲は 減らない。

犠牲が 出ののを 待つてゐるだけの 関係省庁や自治体が、

経費削減の一環で みじろし してゐる

助からないよーに と してゐるね。
あつはは おみじ。

さすが、されただけのことは あるわ。
ちゃんと、するように、なつてゐるわ。

立派に、親だの先祖だの、にされたことを、引き継いでるわ。

ま つ 今、

そーしてゐる 皆さんが 将来自分がそーされる 基盤を 支えてる
つて 訳よ。

今 そーしてゐ ことが 未来へ 引き継がれるのよ。

皆さんの将来は 路頭に迷つたら 自業自得よ。

死んでも 文句いふんじや ないわよ。

自業自得なんだから。

そ うそ う こ うこ う こ の 国 の 親た ちは、今。
他 人の 子供た ちを、年 金が わりと、み なして るわ ね。

子供た ちを 牛馬が わりと み なして るの よ。

あ んた の 親た ちは、若 いこ ろ 他 人に 目 くじらた てて いいが か
り を つ け て、

ひ と の す ること へ の け つけ で や つ きにな つ て いた か ら、
あ んた の 親た ちは、あ んた の 親た ちの 年 金を 支 え るよ うな 他 人
の 産 業 他 人の 発展を
自 分 で け ち つ け て 滅 ぼ し て き た。

そ のく せ い ザ 自 分 が も ー ろく し た と た ん 滅 ぼ し て き た
し い 産 業 の 税 金 か ら 年 金 を 出 す ん だ そ う よ。

あ んた の 食 い ぶ ち な か ち と よ い ち よ い つ と よ い じ ど つ よ。

あ んた の 親 に と つ て、あ んた や 他 人の 子供 な ん て、年 金が わりな
の よ。

だ か ら、自 分 安 全 の た め に 产 ま せ す ぎ る よ。

そ 一 や つ て 产 ま さ れ た あ んた は え し こ ち で 奪 い 合 い よ。

で、け つ き ょ く 人 間 が、ま す ま す 余 る よ。

捨 て ら れ て、し か な く 集 ま つ た 都 市 の 人 た ち、

ほんとうは、要らない人間が、たりでんぢん増えて。

そーいう都市の人たちって みんな、地球環境を破壊する産業に就職している わよね。

都市の人たち、って、たいてい、

自分では 食べものを 収穫しない 仕事 なのに、子供なんか産んじゃって。

その子供に いつたい何を 食べるって いつももつのかしき。

行き着く先は とーぜん 奪い合ひよね。

今は 食べものを 収穫しない 新種の仕事が その場しのぎにあみだされるけど、

焼け石に水つていう 状態よね。

そのうち 『近所の 若いの で 共食いでも させんつもりね。

みーんな、地球環境を破壊する産業 を 増やしちゃけるから、。

かならず 食料不足が 一人一人に やつて来る。

おもしろいよね。

むかしむかしに、親にされたよひ、

今度は、親の子孫たち もうとも、

自然のめぐみを、おあずけ、よね。

人類から、自然のめぐみを、おあずけ、よ。

さすが、されただけのことは、あるわ。
ちゃんと、するよつに、なつてゐわ。

立派に、親だの先祖だの、にされたことを、引き継いでるわ。

あつはは、おもしる。

もつすぐ、食べ物の足りない、地上に、なるみたいね。
農村、漁村も、もう関係なく、食べ物の足りない、地上に、なるみたい。

追い出されたり捨てられたりした人たちが、
地球環境を破壊する産業に就職して、

確實に、地上の食べ物を、減らし続けているわ。

でも、だれも文句いえないわよ、

あんた、自分にだけ良ければいいなんて、思つてゐるからよ。
だから、世界飢饉が、やつてくるわ。

みーんな、死ぬほど困つて、

困りながら、いろいろ、済ぶことになるのよ。

らんぼうじ、あつかった、相手は、されたことを、するよつになる。
らんぼうじしたひとたちは、やつこうひとたちに、とやかく言えな
いよ。

でも、いこいとー

「この、おねーちゃん、わーせーしゅ だつて言つたでしょ。

この救いの助言を、よく聞きなさい。

いまは、避妊具があるから、それでなんとか しなさい！

ちよつと。聞いてんの？

捨てるべからなら、はじめから、産むな つづつてんのよつ。

若死に するかもしないから 予備に 産んじく ですつて、

その予備、いらなくなつたら、自分で、始末しなさい！
自業自得よ、てめーで なんとか しなさい。

ちんけな生き[写]し 見たくないから。

押し付けに こないでね！

あんたたち将来オームみたいになるわよ。

そういうえば、オーム、だか、インコ、だかっていう、カルトがあつたわね。

ほら、たくさん集めた若者たち、みんなで、自分たちの、現状と将来展望を、かいま見ようと、した連中よ。

そしたらさー、まじめに、実直に、自分たちのおかれの状況を振り返った結果によつて、殺戮さつりくといつ行動に走つたわねー。毒ガス撒いたねー。

あれつてさー。この上ない、はた迷惑だけどさー。
でも。

実は、やつらはね、まじめに、素直に、自分たちの、状況を、表現したに、すぎないのよ。

どうにつけとかつていうと、ね。

私たち、つまりあんたたちが、おかれている、ヒューマーのね、この、今つていう、この時、この状況つてのはね、

自然界の生命の一員としての、知覚に、まじめに、素直に、添えればね。とつぐの昔に、もう、人口増加は無理だと、知つていたはずなのに、

なのに、社会のしみつたれた ちんけたちが、それに対応することに臆病に縮みあがつて、手をこまねいて、

で

結局ね、無理であるところの、そいつだけ好都合な、そのときの立場にしがみついたために、社会人全員つまりあんたたちを、こまかして、手なづけてきたのよ。

つまりね、まだ、今までどうつ、繁殖していいんだつて、うえ、こかれてたのよ。

私たち、つまり、あんたたちも、ずいぶん長く、だまされていたつてわけよ。

で、そういうふうに、じわじわと、手遅れに手遅れに、されながらも、

ばかみたいに、しまかされて、そいつだけ好都合な月日を、維持してたのよ、

あつははーつ。

しみつたれたちんけどもにだけ好都合な月日を、維持してたらセー、じぶんにはセー、とりかえしのつかない不都合な将来が、やつてくるはめになつたつてわけよ、つまり、そういうわけなのよ。

まんまと、してやられたわよね。

あの オーム、だか、インロー、だかつていう、カルトはね、

そーいう、

今といつ、私たち、つまりあんたたちがおかれた、この今、つとくう状況をね。

正しく、知ったに、すぎないのよ。

でね。

おえらい人なんてさ、結局、前任とおんなじよつて、自分たちを、ぼろぞうきん以下、みたいにだまして、悪用して、使い捨てにして、自分だけいい思いしようとするつてことを。見ぬいたのよ。

どうにか、おわかり？

つまり、そういう連中を、うらやみ、あがめる、あんたたちが、お互い同類を、ぼろぞうきん以下、みたいにだまして、悪用して、使い捨てにして、自分だけいい思いしようとするつてことを。見ぬいたのよ。

まつ、そこまで、見たりやえば、素直な若者ほど、ああいつ行動にでるわよ

実際のところね、社会のおえらい人なんてのは、あんたたちみたいなもんなのよ、結局、前任たちとおんなじよつて、自分たち、つまりあんたたちの同朋を、ぼろぞうきん以下、みたいにだまして、悪用して、使い捨てにして、自分だけいい思いしようとするつてことを。実際、徐々に、見ることになるわよ。じつここに見ることになるわよ。近い将来にさ。

そういう、近い将来を、経験して、やつと、あんたたちも、理解するのよ、つまり、インゴだかと、あんたたちと、大差なかつたつてことを知ることになるでしょう、そういう、近い将来になつたら、多分、インゴだかオームだかの、とつた行動を、多分に、ヒーロー、英雄と、あがめる ことじょうよ。

つまりね、近い将来、あんたたちが、なるのよ。オームみたいに。あんたたちが、なるのよ。

この、今といつ、時はね、それほどまでに、せっぱつまつてんのよ。人間にとつて、ほんとこ、せっぱつまつてんのよ。

ところが、まんまと、ばくらかされて。

あんたたちときたら、

ぜんぜん、そつとは、感じてない、んでしょ。

あーあ。

まんまと、手なづけられて、それで、手もつけられない、悲惨なみじめな、未来将来を、決定付けられて、あんたたちときたら、それに、気づきも、できないのね。

完全に、してやられてるわ。どこつかいつむ。ばかづいたがで。

手遅れになるよつこ、手遅れになるよつこ、われちやつてゐわ、どいつもこいつむ。

あーあ、ダメだこつせ。

まつ、

それが、あんたたちの、運命なのよ。

ちゅうじ、みのぼじに、呑ひてるのよ。

自分の安全だけに、こりかたまって、閉じじにもつてゐ、あんたたち。
身近にいる、路頭に迷つた人を、見てみぬふりして、見捨てる、あ
んたたち。

それは、つまりね。

近い将来、自分をそのように取り扱う社会を、今、じ自分で造つて
いるのよ。

だから、あんたの将来、自業自得。

あんたの将来、どうなつたつて、あんた自身の責任よ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1215d/>

繁殖すりゃーいーっちゅーもんじゃー無いわよ！

2010年12月30日07時04分発行